

すべては愛する宗像

輝ける福岡のために



福岡県議会議員

いのうえまさふみ

井上正文

討議資料

# 井上正文

(いのうえまさふみ)

福岡県議会議員

## ごあいさつ

早いものでおかげ様をもちまして、初当選から4年、宗像市民の皆様には格別なご支援を賜り厚く御礼申し上げます。



県議会議員の職を賜り、まもなくして新型コロナウイルス感染症が蔓延致しました。感染症対策と共に歩んだ期間でございましたが、未だ終息には至っておりません。皆様が安心して暮らしていける住みよい街にすべく、感染症対策はもちろんのこと、妊娠・出産・育児に関する様々な問題、少子高齢化問題、中小企業・小規模事業者・農林水産業の抱える多くの問題や、毎年繰り返される豪雨災害への対策などに全力で取り組み、一つずつ着実に経験を重ね、よりよい宗像、福岡のために邁進して参る所存です。

どうか皆様のご指導とご支援を賜りますようお願い申し上げます。

井上正文

## プロフィール

【主な経歴】

- 昭和41年宗像市田久生まれ
- 赤間小学校・城山中学校・県立光陵高等学校卒業
- 福岡大学法学部経営法学科中退
- 宗像市議会議員(2期)

【現在の役職】

- ◆ 福岡県議会議員(1期目)
- ◆ 自民党福岡県議団 政策審議会 事務局長
- ◆ 同 新型コロナウイルス緊急対策本部 事務次長
- ◆ 同 豪雨災害合同対策本部 事務次長
- ◆ ワンヘルス地方分権調査特別委員会 委員
- ◆ 農林水産委員会 副委員長
- ◆ 福岡県環境審議会 委員

LINE 公式アカウント追加を!

## LINE 登録ください!

公式アカウント



- LINEアプリから「友だち追加」を選択
- 「QRコード」を選択 左のQRコードを読み
- 表示されたURLを選択
- 友だち追加ボタンを選択
- 登録完了!



## 後援会会長ごあいさつ

福岡県議会議員 井上正文 を応援して下さる宗像市民の皆様方には常日頃より、ご理解とご指導を賜り心より感謝申し上げます。

県議会議員という仕事は一般的には馴染みがなく、わかりづらいと感じておられる方も少なくないかと思います。しかしながら、井上正文は県と市の連携を図るため、自らがパイプ役となり、市民の皆様がより豊かに、より快適に暮らしていけるよう日々尽力しております。

ただひとえに宗像市に役立つ人材を県政に送りたいという思いでありますので、どうか井上正文後援会の輪を広げていただきますよう、ご理解とご協力をお願い申し上げます。

福岡県議会議員 井上正文 後援会会長 本田 貢

## 知事応援メッセージ

井上正文議員は、平成31年の福岡県議会議員選挙で初当選され、現在、農林水産委員会の副委員長を務められるなど、大いに御活躍しておられます。



井上議員は、宗像市議会議員としての経験を活かして、団地の再生や離島振興、漁業後継者の育成など、新たなまちづくりや地域産業の振興・活性化に、積極的に取り組まれています。

また、地元の県道や河川の整備、教育環境の整備などにも御尽力されています。

宗像市、福岡県の発展と県民福祉の向上のため、井上議員の益々の御活躍を心から祈念しております。

福岡県知事 服部誠太郎

## 福岡県議会議員 井上正文 事務所

〒811-3436

福岡県宗像市東郷5丁目5-1

TEL:0940-62-6260

FAX:0940-62-6253

https://inoue-m.jp/

inoue.masafumi.munakata@gmail.com

www.facebook.com/inouemasafumi

https://twitter.com/inouemasafumi

公式ホームページ





# 愛する宗像を福岡の輝きに

## Q 「15の春」島を出る子どもたち

(2021年12月議会)

◆こうした宗像市大島の課題など、離島振興について今後どのように取り組んでいくのか。

進学を機に島を離れてしまった子どもたちが戻ってきてくれるよう、若者や女性の魅力ある就業機会の創出が必要!

離島の特性を活かし、漁業や観光産業の振興を通し島内への呼び込みを!

**A** ◆定期航路維持、生活環境整備、医療・介護サービスの確保等の支援、水産業の振興、観光振興、島の産業・雇用機会の充実、進学に係る経費の支援、婚活イベント等に努めてきたが離島人口の減少や高齢化率の増加は進み、離島状況は依然厳しいものと認識している。そのため、島民の声を聞き、改善を図っていく。

Q . . . 井上正文

A . . . 知事

## Q 医療従事者への支援を!

(2020年6月議会)



**A** ◆「支援金」は3日以上新型コロナウイルス感染症患者の治療・看護に携わった医療従事者に1人10万円を支給。「応援金」は県の支援金の対象にならない医療従事者に感謝や応援の気持ちを表すため寄付を募っている。2020年6月15日現在寄付金の約1億円とふるさと寄付金の約7千万円を医療従事者の皆さまにお渡りする。

## Q 鳥インフルエンザの対策 (2020年12月議会)

**A** ◆直ちに防疫対策本部を設置すると共に速やかに防疫措置を実施。今後は国の疫学調査チームによる感染経路の調査とともに、これ以上感染が拡大しないよう予防措置の徹底と迅速な初動防疫に向けて万全な体制の構築に努める。



## 福岡の未来を見据えて

### ◆県民の命と暮らしを守る

- ・万全かつ適切な感染症対策
- ・人と動物の健康と健全な環境の調和をめざす「ワンヘルス」の推進
- ・防災・減災・県土強靱化を加速化

### ◆世界と未来を見据えた成長と発展

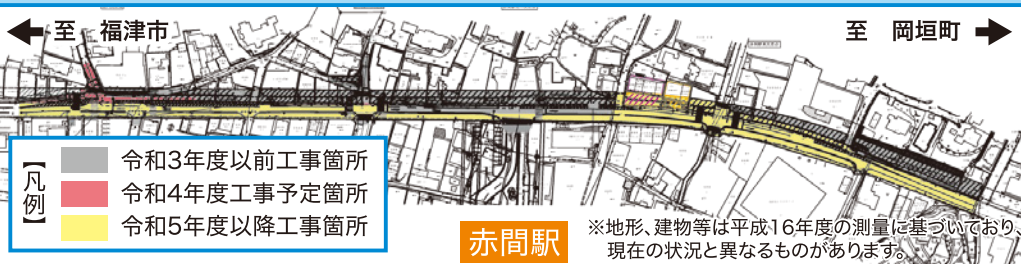
- ・すべての子どもの健やかな成長を社会全体で支える「こどもまんなか」社会の実現
- ・ICTの積極的な活用と主体的・対話的な深い学びを実現し学校教育を充実
- ・大規模データセンターや半導体デジタル産業をはじめとした企業の誘致

### ◆農林水産業と地域経済の振興

- ・農林水産業を成長産業化することにより美しい地域の伝統文化を守り活力ある地域をつくる
- ・感染症や物価高騰で苦しむ中小企業の支援
- ・世界水泳福岡大会、ツール・ド・九州の開催等により青少年の健全育成と地域を活性化

## 豊かで快適な宗像市にふさわしいまちの玄関口、駅前の道路が生まれ変わります

赤間駅前  
道路改良工事  
(令和4年度)



車道の両側に4m幅の自転車・歩行者道を設置するために、工事後写真→右側部分のように大きく拡幅しました。

工事前



工事後



## 豪雨災害から住民の安全を守る水害対策も順次取り組んでいます

実施前



実施後



実施前



実施後



◆危険度の高い河川より順次実施(市内の浚渫工事実施河川から一部抜粋)